

2022年度事業報告について

I 学校の動向

A 職員人事

1 新規採用者

所 属	職 名	氏 名	採用年月日
看護学科三年課程	専任教員	山 口 知栄子	2022年4月1日
看護学科三年課程	専任教員	北 澤 小夕里	2022年4月1日パートタイム
事務所	事務職	生 沢 好	2022年4月1日

2 退職者

所 属	職 名	氏 名	退職年月日	備 考
看護学科三年課程	専任教員	山 口 知栄子	2022年9月30日	自己都合
臨床検査学科	専任教員	木 澤 明 宣	2022年12月31日	自己都合
事務所	職 員	井 越 みちよ	2023年2月28日	自己都合
看護学科三年課程	専任教員	姫 井 智 子	2023年3月31日	自己都合
看護学科三年課程	専任教員	藤 澤 玉 美	2023年3月31日	継続雇用終了
臨床検査学科	専任教員	居 内 早 希	2023年3月31日	自己都合

3 2022年度教職員名簿

(注) 年度途中の採用者・退職者を含む

◇ 学 校 長(1名)(兼務健康管理医1名) 黒 岩 敏 彦					
◇ 事 務 所 事務局長(1名) 佐 藤 眞喜子					
事務職員(若干名)					
事務次長	磯 田 典 子	教務担当	生 沢 好		
事務主任	衣 川 美 佳	教務担当	山 内 奈津子		
経理担当	井 越 みちよ				
◇ 看護学科 副校長(1名)					
教務部長1名/谷 本 千亜紀/教務主任1名/実習調整者1名/専任教員8名以上					
<三年課程>					
教務主任	上 野 佳 穂	教 員	鍋 島 純 子	教 員	山口 知栄子
副教務主任	姫 田 真 弓	教 員	姫 井 智 子	教 員	北澤 小夕里
実習調整者	大 井 ゆかり	教 員	渡 邊 由 美		
教 員	長 岡 宏 子	教 員	藤 澤 玉 美		
◇ 臨床検査学科/臨床工学技士専攻科 副校長(1名)					
◇ 臨床検査学科/臨床工学技士専攻科 教務部長(1名) 小 澤 優					
<臨床検査学科>			<臨床工学技士専攻科>		
第一臨床検査 学科教務主任 (1名)	小 西 靖 志	第二臨床検査 学科教務主任 (1名)	小 澤 優 (兼務)	教務主任 (1名)	泉 田 洋 志
(教員は2学科を兼務)(7名以上)			(3名以上)		
教 員	居 内 早 希	教 員	林 敬 子	教 員	飯 田 安 彦
教 員	五十川 團 哉	教 員	宮 井 優	教 員	多 田 俊 介
教 員	小 川 秀一郎			教 員	古 谷 仁 志
教 員	木 澤 明 宣				
教 員	中 前 雅 美				

4 各種委員会担当者一覧

(注) *印は委員長

委員会名	事務所	看護学科三年課程	臨床検査学科	臨床工学技士専攻科
防火委員会	磯田 衣川	長岡	五十川	多田
新聞委員会	*佐藤 生沢	山口	小川	飯田
学校祭準備委員会	井越	*白波瀬	宮井	多田
体育祭委員会	山内	渡邊	*木澤 五十川	
まちの保健室委員会	磯田	白波瀬	*林	泉田
福利厚生委員会	*衣川	鍋島	居内	多田

B 学生関係の動向

1 在校生数 (2022年4月6日)

(単位:人、カッコ内は前年度、以下同じ)

学 科	1年生	2年生	3年生	4年生	合 計
看護学科三年課程	40 (42)	42 (43)	37 (36)	—	119 (121)
第一臨床検査学科	35 (30)	26 (37)	40 (41)	—	101 (108)
第二臨床検査学科	13 (19)	15 (15)	12 (18)	26 (29)	66 (81)
臨床工学技士専攻科	25 (20)	—	—	—	25 (20)
合 計	113 (111)	83 (95)	89 (95)	26 (29)	311 (330)

2 退学者数

(単位:人、カッコ内は前年度、以下同じ)

学 科	1年生	2年生	3年生	4年生	合 計
看護学科三年課程	2 (3)	5 (3)	2 (3)	—	9 (9)
第一臨床検査学科	1 (5)	2 (4)	4 (4)	—	7 (13)
第二臨床検査学科	3 (2)	1 (3)	0 (2)	2 (4)	6 (11)
臨床工学技士専攻科	1 (3)	—	—	—	1 (3)
合 計	7 (13)	8 (9)	6 (9)	2 (4)	23 (36)

<参考> 退学者数の推移

年度(平成)	2022	2021	2020	2019	30	29	28	27	26	25	24
退学者数	23	36	31	29	29	22	27	29	26	14	19

3 転学者数

第一臨床検査学科2年生から第二臨床検査学科3年生へ転学 1名

4 卒業者数 (2023年3月8日卒業)

(単位:人、カッコ内は前年度、以下同じ)

学 科	卒業者数
看護学科三年課程	32 (33)
第一臨床検査学科	27 (28)
第二臨床検査学科	14 (16)
臨床工学技士専攻科	24 (17)
合 計	97 (94)

5 在学生数 (2023年3月31日現在)

(単位:人)

	学年	年度当初 学生数	進級・卒業 者数	留年 者数	転学 者数	退学 者数
看護学科三年課程	1年	40	38	0		2
	2年	42	35	2		5
	3年	37	32	3		2
第一臨床検査学科	1年	35	34	0		1
	2年	26	23	0	1	2
	3年	40	27	9		4
第二臨床検査学科	1年	13	10	0		3
	2年	15	14	0		1
	3年	12	12	0		0
	4年	26	14	10		2
臨床工学技士専攻科	1年	25	24	0		1
計		311	166 97卒	24	1	23

C 学校の取り組み

1 基礎学力定着

基礎学力を定着させ、学習への意欲を引き出す。

①学生の学習習慣の定着

現在の学生は学習習慣がきちんと定着していないことが多く、入学後、学習習慣の定着を最初の目標とする。臨床検査学科では、月曜テスト(週1回月曜日に小テストを実施)や各学科では小集団指導などを実施した。今年度は学力の伸びが悪かったので、補講を強化して行った。

②基礎学力向上のための取組み

現在の高校での理科系の授業は、基本的内容の授業になっていることが多く、本校に入学して来る学生ほとんどが、理系分野の基礎学力が低下している傾向にある。しかし、看護師、臨床検査技師になるためには生物や化学の基礎学力は必須であるため、入学初めの時期に全学科学生対象にリメディアル教育(補習授業)を実施している。また推薦入学試験後入学まで期間を有効活用できる入学前学習を紹介し、入学前の事前学習をよりきめ細やかに行えるよう取り組んでいく。

入学前学習の利用者：看護学科 24人、第一臨床検査学科 26人、第二臨床検査学科 3人

2 積極的な学科間交流

①チーム医療への取組

学科間交流については学校行事だけではなく、全入学生対象のオリエンテーションを合同で行ったりしているが、今年度も新型コロナウイルス感染防止のため、極力「密」を避ける観点から実施できなかった。授業に関しては看護学科教員が体位変換・車イス、ベッド移乗の技術演習を臨床検査学科の学生に行い、臨床検査学科教員が心電図検査・検体検査についての講義・実習を看護学科学生に行い、同様に臨床工学技士専攻科の学生に看護学科及び検査学科の教員が授業し、各学科の教員が学生の授業を通して交流を図っている。

②サークル活動支援

各学科の垣根を越えて、放課後等の時間を利用してサークル活動をすることを学校が支援している。活動場所の提供や活動援助金を助成している。今年度は登録のサークルがなかった。

3 オープンスクールへの取組

毎年3年生が企画、運営をしているが、2022年度も新型コロナウイルス感染防止のため、学生の企画は中止し、教員が説明会を行った。

4 学生生活への支援

学生の生活への支援は、学生生活を充実させるためのもので、それによって教育的な効果や人間的な成長を促すことができる。

①学生相談室におけるカウンセリングの充実

臨床心理士の先生にカウンセリングを依頼し、悩みをかかえている学生たちが気軽に相談できる学生相談室を実施している。臨床心理士吉田三紀先生より利用状況報告を頂いた。

対人関係の相談が多いが、いじめなどの問題でなく、若者特有の自分の立ち位置を見失い、クラスでどのように友達と接したらいいのかなどの悩みであった。

相談件数および相談のべ回数 (カッコ内は前年度)

	相談件数(件)	相談のべ回数(回)
相 談	45(46)	144(112)
コンサルテーション	5(4)	5(4)
問い合わせ	13(6)	
計	63(56)	149(116)

相談主訴別件数およびのべ回数

	相談件数(件)	相談のべ回数(回)
修学問題	0(0)	0(0)
学生生活	0(0)	0(0)
自分の生活・人生について	7(0)	26(0)
神経症・心身症関係	10(14)	38(28)
進路問題	0(0)	0(0)
対人関係	21(27)	49(130)
親子関係	7(5)	31(9)
家族関係	0(0)	0(0)
その他	0(0)	0(0)
計	45(46)	144(172)

先生からのコメント

医療機関を受診する必要がある学生については、適宜紹介し受診へつなげた。紹介主治医と連携のため連絡を取り合った。

開室日数を6月より2日から3日へ増やしたため、新規相談希望待機学生を減少させることができた。

②就職ガイダンス

学生が就職を決めるにあたって、就職ガイダンスを実施している。各施設の方々と学生とが直接面談する形式で実施している。今年度も、新型コロナウイルス感染防止のため、多くの病院の方に来ていただくことが難しいという事で中止とした。

③情報通信技術（ICT）を活用するための基礎能力やコミュニケーション能力の強化に関する内容の充実

看護学科のカリキュラム改正に先立ち情報通信技術（ICT）の活用に取り組んでいく。今後は学生の学習にどのように役立てていくかが課題となっている。

新型コロナウイルス感染防止をするためにeラーニングシステムを使いWEBにて授業を実施した。

④アメニティの段階的な向上

学校内のアメニティを順次更新している。学生が生活しやすい空間作りをしている。

⑤禁煙への取組

本校では、「喫煙習慣の廃絶」を目指して<喫煙習慣廃絶宣言>を行うとともに、「NPO法人京都禁煙推進研究会」に加盟し、同会の協力も得るなかで各種の健康教育に取り組んでいる。

1) 健康教育の推進

全学生を対象とした「喫煙・受動喫煙による健康被害」や「医療人としての自覚」など、健康教育を実施

2) 禁煙サポートの推進

3) その他

・学校のホームページに「喫煙習慣廃絶宣言」を掲載

⑥健康診断への取組み

<看護学科三年課程>

実施日 : 2022年4月13日(水)
 対象学生 : 117人
 検査項目 : 身体計測・視力・聴力・尿蛋白・尿糖・尿潜血・血圧・胸部X線・血液一般・肝機能(GPT)
 内科診察

<第一臨床検査学科・第二臨床検査学科>

実施日 : 2022年4月16日(土) 第一臨床検査学科 1～3年生
 第二臨床検査学科 1～4年生

対象学生 : 167人(一臨101人・二臨66人)

医療機関でアルバイトをしている学生2名は職場で健康診断をした。

検査項目 : 看護学科に同じ

<臨床工学技士専攻科>

実施日 : 2022年4月13日(水)

対象学生 : 25人

検査項目 : 看護学科に同じ

5 高等教育修学支援について

2020年4月より高等教育修学支援が始まった。

減免の区分はⅠ(3/3)・Ⅱ(2/3)・Ⅲ(1/3)

○入学金の減免額

Ⅰ-(昼間) 160,000、(夜間) 140,000

Ⅱ-(昼間) 106,700、(夜間) 93,400

Ⅲ-(昼間) 53,400、(夜間) 46,700

○授業料の減免額 (年間)

Ⅰ-(昼間) 590,000、(夜間) 390,000

Ⅱ-(昼間) 393,400、(夜間) 260,000

Ⅲ-(昼間) 196,700、(夜間) 130,000

減免額は以下の通りである。

			入学金(円)	授業料(円)
看護学科三年課程	1年生	Ⅰ-3人、Ⅱ-1人	476,700	2,443,500
	2年生	Ⅰ-2人、Ⅱ-1人		1,475,000
	3年生	Ⅰ-4人、Ⅲ-1人		2,753,600
第一臨床検査学科	1年生	Ⅰ-1人、Ⅲ-2人	316,700	1,398,500
	2年生	Ⅰ-2人、Ⅲ-1人		1,475,100
	3年生	Ⅰ-2人		1,180,000
第二臨床検査学科	2年生	Ⅱ-2人		455,000
	3年生	Ⅰ-3人、Ⅱ-1人		1,300,000
	4年生	Ⅰ-1人		390,000
		合計	793,400	12,870,700

新入生は、入学時納入金として入学金・前期分の学費を全額納入のため、高校予約採用の方には6月に該当金額を返金した。

毎年8月に前年度分の収入証明を提出し、各々収入変動により減免区分が決まることとなる。8月時点で、2022年10月から2023年9月までの減免区分(Ⅰ3/3・Ⅱ2/3・Ⅲ1/3)が新たに決まり、その区分に従い2022年度の後期学費と2023年度前期学費を請求する。また、毎年10月から新規の応募ができる為、9月に新規対象者を募集した。

6 感染症対策

1) 風しん等の感染症対策

新入生の抗体価検査を実施した。

<感染症対策>

- ①保護者あて文書を作成し、学校の感染症対策への理解を得る
- ②新入生全員のワクチン接種歴と既往歴を調査する。
- ③記憶違いや抗体価の低下が考えられるので、抗体価検査を実施する。
 - (ア) 抗体価検査は学校が設定し、全員が受けるよう指導する。
 - (イ) 費用は、実費自己負担とする。
 - (ウ) ワクチンによる感染防御が可能な、麻しん・風しん・流行性耳下腺炎・水痘（带状疱疹）について取り組むこととする。風しん抗体価以外はEIA法によりIgGを測定する。
- ④抗体価検査結果と接種歴・既往歴調査との整合性をまとめる。
- ⑤抗体価が低い場合は、ワクチン接種を勧奨し、個別相談で学生指導する。
- ⑥ワクチン接種のフローチャートについて

平成29年2月17日付で一般社団法人京都府医師会会長森洋一様より「看護系、介護系、医療系、教育系等大学あるいは専門学校の学生実習に際してのワクチン接種に係る提言」がされた。

提言：実習を受けようとする学生（以下「実習生」という。）について、実習生の過去の麻しん、風しん、流行性耳下腺炎、水痘のそれぞれの罹患歴および予防接種を確認する。確認の結果、過去の罹患歴のある者、あるいはワクチン接種が2回済んでいる者はそのまま実習を履修することは差し支えない。また、病院によってワクチン接種の基準に違いがあった。

取組：提言に従い、フローチャートの整理をした。また、ワクチン接種の基準についても整理をした。
 実施項目：麻しんウイルス(EIA・IgG)、風しんウイルス(HIA)、流行性耳下腺炎ウイルス(EIA・IgG)、水痘・带状疱疹ウイルス(EIA・IgG)

実施日：2022年4月9日(土)

実施対象と結果：

	風しん					
	事前調査			抗体検査		
	罹患	予防接種	不明	(+) 32倍以上	(±) 8倍以上 16倍未満	(-) 8倍未満
看護学科三年課程1年生(40)	/	/	/	9	18	13
第一臨床検査学科1年生(39)	2	34	1	7	27	1
第二臨床検査学科1年生(19)	0	8	3	6	4	1
臨床工学技士専攻科1年生(22)	4	20	1	11	13	1

	麻しん					
	事前調査			抗体検査		
	罹患	予防接種	不明	(+) 16.0以上	(±) 2.0以上 16.0未満	(-) 2.0未満
看護学科三年課程1年生(40)	/	/	/	4	36	0
第一臨床検査学科1年生(39)	0	34	1	9	26	0
第二臨床検査学科1年生(19)	0	10	1	5	6	0
臨床工学技士専攻科1年生(22)	2	22	1	4	21	0

	流行性耳下腺炎					
	事前調査			抗体検査		
	罹患	予防接種	不明	(+)	(±)	(-)

				4.0 以上	2.0 以上 4.0 未満	2.0 未満
看護学科三年課程1年生(40)				22	11	7
第一臨床検査学科1年生(39)	14	17	8	19	9	7
第二臨床検査学科1年生(19)	6	4	2	4	6	1
臨床工学技士専攻科1年生(22)	11	13	1	13	9	3

	水痘					
	事前調査			抗体検査		
	罹患	予防接種	不明	(+) 4.0 以上	(±) 2.0 以上 4.0 未満	(-) 2.0 未満
看護学科三年課程1年生(40)				39	1	0
第一臨床検査学科1年生(39)	27	9	3	32	2	1
第二臨床検査学科1年生(19)	4	4	3	8	1	2
臨床工学技士専攻科1年生(22)	18	2	5	24	1	0

- (注) 1. 不明は未接種・未罹患・不明を示す
2. 罹患と予防接種が重複している学生がいる

2) ツベルクリン反応検査の実施

対 象：新入生

日 時：2022年5月9日(月)・11日(水)

対 象	1年生 103人 接種対象 101人 教員 1人
結 果	陽性 72人 陰性 30人

陰 性：看護学科三年課程9人／第一臨床検査学科13人／第二臨床検査学科4人／
臨床工学技士専攻科4人

3) B型肝炎ワクチンの取り組み

学 科	全学科
対 象	看護学科三年課程1年生 第一臨床検査学科1年生 第二臨床検査学科1年生 臨床工学技士専攻科1年生
実 習 場 所	学内実習・臨地実習
内 容	B型肝炎
方 法	抗体価測定、ワクチン接種
実 施 日	5月24日・6月28日・11月29日・1月13日(採血)

7 新型コロナウイルス感染について

看護学科三年課程：44人 1年生12人、2年生20人、3年生12人
第一臨床検査学科：38人 1年生11人、2年生10人、3年生17人
第二臨床検査学科：15人 1年生4人、2年生4人、3年生3人、4年生4人
臨床工学技士専攻科：10人
教職員：10人

8 エコロジー活動

地球環境に配慮したエコロジー活動に取り組むこととし、活動している。

1) エコの取り組みの結果

水光熱費の節約と学生に配布するプリントを裏表印刷するなどして、紙の使用枚数を節約できるよう取り

組んでいる。

①水光熱費について

	2022年度(311+34)	2021年度(330+37)	2020年度(349+38)
ガス使用量 (m ³)	11,816	10,526	12,470
1人当たりの使用量 (m ³)	34.2	28.7	32.2
電気使用量 (kwh)	177,418	174,971	161,872
1人当たりの使用量 (kwh)	514.2	476.8	418.3
水道使用量 (m ³)	1,050	1,374	1,214
1人当たりの使用量 (m ³)	3.0	3.7	3.1

②紙の使用量について

() 内は学生数	2022年度(311+34)	2021年度(330+37)	2020年度(349+38)
B4用紙 (枚)	47,500	100,000	75,000
B5用紙 (枚)	30,000	85,000	60,000
A4用紙 (枚)	420,000	425,000	485,000
A3用紙 (枚)	10,000	75,000	37,500
その他A4用紙(枚)	7,500	17,500	7,500
合計A4用紙に換算 (枚)	529,375	806,250	717,500
一人当たり(枚)	1,534	2,197	1,854

ガス使用量と電気使用量が増加している。今年度は休校期間がなかったこととオープンスクール等も対面とWEBで全て実施する事ができた。

紙の使用量は、看護学科三年課程がiPadの授業となって2年目である。配布プリントが少なくなっている。

9 臨床工学技士専攻科指定校の追加について

臨床工学技士専攻科は崇城大学を始めとして11課程を指定校としている。追加する課程は長浜バイオ大学バイオサイエンス学部フロンティアバイオサイエンス学科臨床検査コースとする。長浜バイオ大学は滋賀県北部に位置し、京都・滋賀及び中部地方出身が多い学校である。2022年度生として長浜バイオ大学からの入学生もあり今後も受験生があると考え、指定校とする。

10 看護学科三年課程学則変更について

学則別表6の看護学科三年課程の学費変更についての提案があった。

看護学科三年課程は単独学科の決算では、赤字となっており、臨床検査学科への負担が大きくなっていることなどから学費の値上げの提案があった。現在の学費は平成20年(2008年)から令和5年(2023年)まで15年間となる。また、現在実習謝金の値上げやPCR検査代など実習経費に係る費用が増加しているため2024年度生より実習費20万円とすることとした。

11 看護学科三年課程実習病院追加について

母性・小児看護学実習を京都桂病院で2023年4月から開始する。母性・小児看護実習場の確保は大変難しい状況

況である。京都桂看護専門学校が令和5年3月に閉校となることから、京都桂病院に実習協力を依頼した。結果母性・小児看護学実習ができることとなった。

12 学校機能評価委員会実施について

2021年度事業報告と2022年度事業計画を例年通りホームページに掲載した。また、主要財務値についても作成ののち大川公認会計士さんに点検いただき、ホームページ上に掲載した。監査報告についてもホームページ上に掲載することができた。

2022年度は学校機能評価について、学校機能評価委員会を7月に書面開催とし評価いただき、ホームページに上に掲載した。

13 今後を検討する会議

6月22日、7月27日、9月26日、3回今後を検討する会議を実施した。特に定員割れが続いている臨床検査学科の受験生をどのように集めるかが大きな議題となっている。第一臨床検査学科を3年制から4年制するなどの提案があった。6月胚培養士協会の説明があり、4年制にして胚培養士を修得させるという話があった。9月日本臨床胚培養士協会設立の報告があった。

14 ホームカミングデー

看護学科三年課程で12月10日ホームカミングデーを新卒1年目40期生対象にオンラインで実施した。

参加者卒業生7名、メッセージ6名の参加であった。

卒業生各々が近況を報告し、悩みながらも元気で前向きに過ごしていることがわかった。悩みも共有できた。

卒業生は学生時代とても厳しかったが、今は少々のものでへこたれないと言っていた。なごやかな時間であった。

Ⅱ 事業報告

A 2022年度学校行事等一覧

- (注) ① 学科略号 看三：看護学科三年課程 一臨：第一臨床検査学科
 二臨：第二臨床検査学科 工学：臨床工学技士専攻科
- ② 開催場所の記入がないものは、原則として本校での開催
- ③ 理事会・評議員会、校務運営会議及び責任者会議並びに入試関係は別掲

日 程	行 事 内 容
4月6日	2022年度入学式(111人) 京都アスニー
9日	新入生風ウイルス抗体検査
13日	学生健康診断 看三、工学
16日	学生健康診断 一臨・二臨
5月2日～11月24日	学外実習(各論臨地実習) 看三3年
6日～7月21日	学外実習(各論臨地実習) 二臨4年
9日・11日	ツベルクリン反応検査 看三1年・一臨1年・二臨1年・工学1年
6月10日	体育祭 看三1・2年、一臨1～3年、二臨1～4年 島津アリーナ京都
14日～17日	高校教員向け学校説明会週間 (看護4、検査なし)
18日	オープンスクール(看三、検査、工学)WEB併用
29日	オープンスクール(工学-学内)
7月1日	創立記念日
4日～15日	学外実習(老年看護学実習Ⅰ) 看三2年
11日～8月24日	学外実習(臨床実習) 工学1年
16日	オープンスクール(看三、検査、工学)WEB併用
25日～29日	学外実習(地域で暮らす人を知る実習) 看三1年
8月20日	オープンスクール(看三、検査、工学)WEB併用
31日	オープンスクール(工学-学内)
9月4日	第2種ME技術実力検定試験 一臨、工学 コグレコパッションセンター
20日～22日	高校教員向け学校説明会週間 (なし)
10月1日	オープンスクール(看三、検査、工学)WEB併用
3日～7日	学外実習(看護を知る実習) 看三1年
19日	防火訓練
28日	日本赤十字移動献血協力 協力48人、献血者39人
11月7日～24日	学外実習(統合実習) 看三3年
28日～12月15日	学外実習(成人看護学実習Ⅰ) 看三2年生
12月16日	奨学金説明会 看三
1月11日～3月28日	学外実習(臨地実習) 一臨2年
16日	学外実習(解剖見学) 看三1年
23日～2月9日	学外実習(健康障害をもつ人を支える実習) 看三1年
2月12日	第112回看護師国家試験 京都科学先端大学
13日～3月3日	学外実習(循環器) 一臨1年
14日	卒業認定会議 全学科
15日	第69回臨床検査技師国家試験 甲南大学
27日～3月10日	学外実習(循環器) 二臨2年

日 程	行 事 内 容
3月5日	第35回臨床工学技士国家試験 大和大学
8日	令和4年度卒業式(97人)
17日	奨学金説明会 看三
22日	単位認定会議 看三・進級認定会議 一臨、二臨
23日	第69回臨床検査技師国家試験合格発表
24日	第112回看護師国家試験合格発表
24日	第36回臨床工学技士国家試験合格発表

◇ 学生の休暇

区 分	夏期休暇	冬期休暇	春期休暇	
看護学科三年課程	1年	8/3～8/30	12/24～1/5	3/10～4/1
	2年	7/22～8/17	12/21～1/5	
	3年	実習期間変更のため 学生によって異なる	12/21～1/5	—
第一臨床検査学科	1年	7/30～8/22	12/24～1/7	3/29～4/1
	2年	8/3～8/18	12/23～1/5	3/28～4/1
	3年	8/5～8/20	12/21～1/5	—
第二臨床検査学科	1年	8/2～9/7	12/24～1/5	3/13～4/1
	2年	8/3～8/20	12/23～1/7	
	3年・4年	7/30～8/20	12/24～1/5 12/23～1/7	—
臨床工学技士専攻科	1年	—	12/29～1/5	—

B 会議記録

理 事 会

第13期 第5回 2022年5月18日(水)

1 出 席

◇理事

○本会議場にて出席の理事 富田哲也理事長、黒岩敏彦校長、岡田 純、近藤泰正、藤澤明生、佐藤真喜子

○テレビ会議システムにより出席の理事 小森直之、清水鴻一郎理事長職務代理、武田隆久

○書面による意思表示理事 なし

◇監 事

○本会議場にて出席の監事 高松晃司

○テレビ会議システムにより出席の監事 口川順介

2 協議事項

- ① 2021年度学校法人京都保健衛生専門学校事業報告に関して承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ② 2021年度学校法人京都保健衛生専門学校歳入歳出に関して承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ③ 学校法人京都保健衛生専門学校寄付行為変更に関して承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

第13期 第6回 2022年10月26日(水)

1 出 席

○本会議場にて出席の理事 富田哲也理事長、黒岩敏彦校長、岡田 純、近藤泰正、佐藤真喜子

○テレビ会議システムにより出席の理事 岡田純、小森直之、清水鴻一郎理事長職務代理、武田隆久、

○書面による意思表示理事 清水鴻一郎理事長職務代理、藤澤明生、

◇監 事

○テレビ会議システムにより出席の監事 口川順介、高松晃司

2 報告事項

- ① 2022年度上半期事業報告について
- ② 2022年度上半期予算執行状況について

第13期 第7回 2023年2月22日(水)

1 出 席

◇理事

○本会議場にて出席の理事 富田哲也理事長、黒岩敏彦校長、岡田 純、近藤泰正、佐藤真喜子、

○テレビ会議システムにより出席の理事 小森直之、清水鴻一郎理事長職務代理、武田隆久

○書面による意思表示理事 藤澤明生

◇監 事

○本会議場にて出席の監事 高松晃司

○テレビ会議システムにより出席の監事 口川順介

2 協議事項

- ① 寄付行為第6条第1号に基づく理事の確認の件
- ② 寄付行為第6条第3号に基づく理事の選任(予選)の件
- ③ 寄付行為第7条監事候補者の選出の件
- ④ 寄付行為第24条第2号に基づく評議員選任(予選)の件

- ⑤ 寄付行為第24条第3号に基づく評議員選任(予選)の件
⇒ 原案どおり議決

第14期 第1回 2023年3月5日(日)

1 出席

◇理事

- 本会議場にて出席の理事 富田哲也理事長、黒岩敏彦校長、岡田 純、近藤泰正、佐藤眞喜子、
- テレビ会議システムにより出席の理事 小森直之、清水鴻一郎理事長職務代理、武田隆久
- 書面による意思表示理事 藤澤明生

◇監事

- 本会議場にて出席の監事 高松晃司
- テレビ会議システムにより出席の監事 口川順介

2 協議事項

- ① 寄付行為第6条大2号理事 評議員会において選出された理事の選任について
⇒ 原案どおり議決

第14期 第2回 2023年3月29日(水)

1 出席

◇理事

- 本会議場にて出席の理事 富田哲也理事長、黒岩敏彦校長、岡田 純、清水鴻一郎理事長職務代理、藤澤明生、磯田典子
- テレビ会議システムにより出席の理事 小森直之、武田隆久
- 書面による意思表示理事 なし
- 欠席の理事 近藤泰正

◇監事

- 本会議場にて出席の監事 高松晃司
- 欠席の監事 口川順介

2 協議事項

- ① 2022年度補正予算について承認を求める件
⇒ 日本臨床胚培養協会関連を除き原案どおり議決
- ② 2023年度事業計画及び2023年度予算について承認を求める件
⇒ 日本臨床胚培養協会関連を除き原案どおり議決
- ③ 2024年度生入学試験要項について承認を求める件
⇒ 臨床検査学科AO入学試験について提案があり、了承された。それ以外は原案どおり議決
- ④ 就業規則変更について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ⑤ 育児・介護休業等に関する規程変更について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ⑦ パートタイム労働者就業規則変更について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ⑧ パートタイム労働者賃金規定変更について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

3 報告事項

- ① 職員人事について
- ② 2022年度国家試験結果について
- ③ 2023年度生入学試験結果について

評 議 員 会

第13期 第5回 2022年5月18日(水)

1 出 席

◇評議員

○本会議場にて出席の評議員 富田哲也、磯田典子、岡田純、小澤 優、香月キヨ子、近藤泰正、
佐藤真喜子、谷本千亜紀、林 雅弘、藤澤明生、本井康博

○テレビ会議システムにより出席の評議員 川上智子、小森直之、清水鴻一郎、武田隆久、津崎桂子
福井英人、藤田都司

○書面による意思表示の評議員 大西皓久、松崎祥三、

◇監 事

○本会議場にて出席の監事 高松晃司

○テレビ会議システムにより出席の監事 □川順介

◇学 校 黒岩敏彦学校長

2 協議事項

- ① 2021年度学校法人京都保健衛生専門学校事業報告に関して承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ② 2021年度学校法人京都保健衛生専門学校歳入歳出に関して承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ③ 学校法人京都保健衛生専門学校寄付行為変更に関して承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

第13期 第6回 2022年10月26日(水)

1 出 席

◇評議員

○本会議場にて出席の評議員 富田哲也、磯田典子、小澤 優、香月キヨ子、近藤泰正、佐藤真喜子、
谷本千亜紀、林 雅弘、松崎祥三、本井康博

○テレビ会議システムにより出席の評議員 岡田純、小森直之、清水鴻一郎、武田隆久、津崎桂子、
福井英人、

○書面による意思表示の評議員 大西皓久、川上智子、藤澤明生、藤田都司

◇監 事

○テレビ会議システムにより出席の監事 □川順介、高松晃司

◇学 校 黒岩敏彦学校長

2 報告事項

- ① 2022年度上半期事業報告について
- ② 2022年度上半期予算執行状況について

第13期 第7回 2023年2月22日(水)

1 出 席

◇評議員

○本会議場にて出席の評議員 富田哲也、磯田典子、岡田純、大西皓久、香月キヨ子、近藤泰正、
佐藤真喜子、谷本千亜紀、林 雅弘、松崎祥三、本井康博

○テレビ会議システムにより出席の評議員 小森直之、清水鴻一郎、武田隆久、津崎桂子、
福井英人、藤田都司

○書面による意思表示の評議員 小澤 優、川上智子、藤澤明生、

◇監 事

○本会議場にて出席の監事 高松晃司

○テレビ会議システムにより出席の監事 □川順介

◇学 校 黒岩敏彦学校長

2 協議事項

- ① 寄付行為第7条に基づき理事会により選出された監事候補者に対する同意の件
- ② 寄付行為第24条第2号評議員 理事会において選出された評議員4名について報告の件
- ③ 寄付行為第24条第3号評議員 理事会において選出された評議員13名について報告の件
- ④ 寄付行為第24条第1号に基づく評議員の選任(予選)の件
⇒ 原案どおり議決

第14期 第1回 2023年3月5日(日)

1 出 席

◇評議員

○本会議場にて出席の評議員 富田哲也、磯田典子、岡田純、大西皓久、香月キヨ子、近藤泰正、
谷本千亜紀、高井好信、林 雅弘、本井康博

○テレビ会議システムにより出席の評議員 小森直之、清水鴻一郎、武田隆久、津崎桂子、福井英人、
藤田都司、真鍋由美

○書面による意思表示の評議員 小澤 優、林 裕一、藤澤明生、山本美紀

◇監 事

○本会議場にて出席の監事 高松晃司

○テレビ会議システムにより出席の監事 □川順介

◇学 校 黒岩敏彦学校長

2 協議事項

- ① 寄付行為第6条大2号理事 評議員会において選出された理事の選任について
⇒ 原案どおり議決

第14期 第2回 2023年3月29日(水)

1 出 席

○本会議場にて出席の評議員 富田哲也、磯田典子、岡田純、小澤 優、衣川美佳、清水鴻一郎、
高井好信、谷本千亜紀、林 雅弘、藤澤明生、本井康博

○テレビ会議システムにより出席の評議員 小森直之、武田隆久、津崎桂子、林 裕一、福井英人、
藤田都司、真鍋由美

○書面による意思表示の評議員 、大西皓久、山本美紀

○欠席の評議員 近藤泰正

◇監 事

○本会議場にて出席の監事 高松晃司

○テレビ会議システムにより出席の監事 □川順介

◇学 校 黒岩敏彦学校長

2 協議事項

- ① 2022度補正予算について承認を求める件
⇒ 日本臨床胚培養協会関連を除き原案どおり議決
- ② 2023度事業計画及び2023年度予算について承認を求める件
⇒ 日本臨床胚培養協会関連を除き原案どおり議決
- ③ 2024年度生入学試験要項について承認を求める件
⇒ 臨床検査学科AO入学試験について提案があり、了承された。それ以外は原案どおり議決
- ④ 就業規則変更について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ⑤ 育児・介護休業等に関する規程変更について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

- ⇒ 原案どおり議決
- ⑦ パートタイム労働者就業規則変更について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ⑧ パートタイム労働者賃金規定変更について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

3 報告事項

- ① 職員人事について
- ② 2022年度国家試験結果について
- ③ 2023年度生入学試験結果について

校務運営会議

京都保健衛生専門学校の運営に関する事項を協議し、適正かつ円滑な学校運営のため、京都保健衛生専門学校校務運営会議を設け、毎月開催を原則に会議を開催している。

構成員は、校長、理事会から選出された理事(岡田純、近藤泰正、藤澤明生各理事)、事務局長、教務部長及び校長が指名する職員をもって構成している。

(第13期)

- 第13回 2022年 4月20日(水)出席者：黒岩校長、近藤理事、学校関係者
- 第14回 2022年 5月18日(水)出席者：黒岩校長、岡田理事、近藤理事、藤澤理事、学校関係者
- 第15回 2022年 6月22日(水)出席者：黒岩校長、岡田理事、藤澤理事、学校関係者
- 第16回 2022年 7月28日(水)出席者：黒岩校長、近藤理事、学校関係者
- 第17回 2022年 9月 8日(水)出席者：黒岩校長、岡田理事、近藤理事、学校関係者
- 第18回 2022年10月13日(水)出席者：黒岩校長、岡田理事、学校関係者
- 第19回 2022年11月 9日(火)出席者：黒岩校長、岡田理事、近藤理事、学校関係者
- 第20回 2022年12月 8日(水)出席者：黒岩校長、近藤理事、学校関係者
- 第21回 2023年 1月19日(水)出席者：黒岩校長、岡田理事、近藤理事、学校関係者
- 第22回 2023年 2月15日(火)出席者：黒岩校長、近藤理事、学校関係者

(第14期)

- 第1回 2023年 3月23日(水)出席者：黒岩校長、岡田理事、学校関係者

責任者会議

日常的な学校運営内容について報告するとともに、今後の適正かつ円滑な運営方策などの協議を行なうため、校長及び事務局長以下の各役職者を構成員として、毎月開催を原則に開催している。

そのうち重要事項については、校務運営会議を経て理事会・評議員会に諮ることとしている。

(第13期)

- 第13回 2022年 4月13日(水)
- 第14回 2022年 5月13日(金)
- 第15回 2022年 6月 8日(水)
- 第16回 2022年 7月13日(水)
- 第17回 2022年 9月 2日(金)
- 第18回 2022年10月 7日(金)
- 第19回 2022年11月 4日(金)
- 第20回 2022年12月 2日(金)
- 第21回 2023年 1月13日(金)
- 第22回 2023年 2月 3日(金)

(第14期)

- 第1回 2023年 3月24日(金)

C 2022年度各委員会の活動

学校行事等の実施にあたっては、各部署からの委員で構成する委員会形式で取り組んだ

1 防火委員会

火災防止と安全な避難誘導に重点を置き、次の設備点検、防火訓練などを実施

実施月日	項目	実施者
2022年8月18日(木)	ハロン点検	海部設備サービス
2022年9月20日(火)	学内防火設備総合点検	海部設備サービス
2022年10月19日(水)	防火訓練	防火委員
2023年3月20日(火)	学内消防設備点検	海部設備サービス
2023年3月	春の火災予防運動	防火委員

2 新聞委員会

学内の動きを学生、講師など各関係者に周知するため、「学内報」を発行している。今年度も昨年に引き続き学内報を学生募集につなげようということで取り組んでいる。

104号(7月発行)：看護学科三年課程カリキュラム変更について/臨床検査技師養成所指定規則改定について
入学して3ヶ月新入生のことば/新入職員紹介
オープンスクール・学校見学会ご案内/前半の入学試験の案内

105号(12月発行)：瓢箪から駒：岩根文男先生/成人看護学実習Ⅰに向けて/臨地実習を控えて
仕事・学校せいかつの充実した日々/国家試験合格に向けて/後半の入学試験の案内

3 体育祭委員会

日時：2022年6月10日(金)

場所：島津アリーナ京都

参加クラス：看護学科三年課程1・2年生

第一臨床検査学科1～3年生

第二臨床検査学科1～4年生

学科・学年ごとに集合時間を変えて実行した。

4 学校祭委員会

学生の「学校祭運営委員会」に教職員の「学校祭準備委員会」が支援する形で企画・運営・実行している。今年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止とした。

5 まちの保健室委員会

まちの保健室は、地域への貢献として、市民公開講座について充実させている。

この企画は、近所のお年寄りの方が多く参加して下さることから、新型コロナウイルス感染予防のため開催を中止した。

D 学生募集活動

1 学校案内等の配布

- 1) 学校案内を改訂、7,500部発行
募集要項を添付し、西日本約2千4百校の高校及び私病協会会員病院に送付
受験希望者に配布
資料請求者 1,338人(2021年度 783人)に送付
(内訳)・インターネット・メールでの請求 522人(2021年度 762)
・マイナビからの請求 784人(2021年度 0)
・電話、ファックスなど請求 11人(2020年度 18)
・説明会などからの請求 21人(2020年度 3)
- 2) 入学試験スケジュール(下敷きタイプ) 1,000部発行
オープンスクールなど来校者に配布、業者主催の学校説明会で資料に同封

2 ホームページの運用

新しいホームページをできるかぎり見やすく、データを検索しやすくした。今年度も新型コロナウイルス感染症情報を常にホームページにアップした。入学試験緒合格の発表は学内で作業しスムーズに対応できた。

3 学校見学・説明会

1) 志望者向け学校説明会

学校見学会は、5月28日(土)、8月1日(月)、9月24日(土)、10月29日(土)、1月7日(土)、2月18日(土)、3月25日(土)で実施した。

参加・体験型の「オープンスクール」は、6月18日(土)、7月16日(土)、8月20日(土)、10月1日(土)で実施した。

臨床検査学科では、「実際の職業体験」として京都府臨床検査技師会の協力を得て病院見学を実施している。土曜日の見学となるため定員7名程度で実施した。

①学校見学会(昨年的人数)

看護学科	臨床検査学科	臨床工学技士専攻科
42+15人(2021年度27人)	14+8人(2021年度13人+10人)	1人(2021年度0人)

②高等学校・中学校からの見学会(昨年的人数)

来校学校数	来校者数
高等学校4校(高校2校)	高校41人+先生4人(15+教員2)

③オープンスクール(昨年的人数)

看護学科	臨床検査学科	臨床工学技士専攻科
154+43人(内オンライン27人) (2021年度189人+2人)	50+12人(内オンライン5人) (2021年度60人)	5人 (2021年度28人(内部学生19人))

2022年度は、新型コロナウイルス感染防止のため密を避けるために、1回の開催を定員50名で受付することとした。また、WEBでの参加も可能とした。

④病院見学者(昨年的人数)

臨床検査学科 22人(15人)

2) 再進学者説明会

再進学者とは、大学・短期大学卒業後、もしくは社会人経験の後、再度専門学校等に入学する人達のことをいう。

2022年度も大学卒業者や社会人の入学生は就職状況が良いことから再進学希望者は少ないと言える。専門学校は大学より1年短く3年間で免許が取れることから社会人や大学卒業後の入学者を確保していく事も課題である。

日時：5月18日(水)～3月15日(水) 月1回 18:00～

参加者：看護学科17名(25)・臨床検査学科8名(12)・臨床工学技士専攻科2名(5+1)

3) 保護者向け説明会(臨床検査学科)

高校の進路部は大学進学という進路指導が大半であり、保護者の方々も概ね大学進学という事で決定していく。しかし、大学以外の選択肢として専門学校の魅力について説明できるよう保護者向け説明会を設定した。2022年度は参加者がなかった。

4) 臨床検査学科WEB相談会

臨床検査学科では、月曜日と水曜日をWEB相談会としてホームページ上に案内を出している。受験生や保護者の方を対象にWEBでの相談を受け付けている。2022年度は参加者がなかった。

5) 京都両洋高等学校S探求コース「キャリア探求」授業

臨床検査学科では、「キャリア探求」として京都両洋高等学校2年生に職業紹介として体験実習を出張して紹介した。

4月26日、5月16日、5月19日、5月23日、6月6日、6月27日、6月30日、9月8日計8回

参加者161人+先生1人

6) 業者主催の説明会・進路相談会

会場や高校に出向いて実施した(去年の人数)

実施校・会場数	参加者数
70校(38) +11会場(12)	看護185(255)、検査161(86)、工学0(0)、医療44人(20)

4 看護学科三年課程の指定校まわり

看護学科三年課程は平成24年度生より指定校推薦入学試験を実施した。応募者が減少したため8校増やし、京都19校、滋賀県1校の高校まわりをした。

桂高校、北稜高校向陽高校、塔南高校、紫野高校、山城高校、東宇治高校、菟道高校、久御山高校、北嵯峨高校、園部高校、亀岡高校、西城陽高校、宮津天橋高校宮津学舎、西乙訓高校、東稜高校、乙訓高校、丹後緑風高校網野学舎、洛東高校、滋賀県立八幡高校

5 臨床検査学科指定校まわり

臨床検査学科の2023年度生は、第一臨床検査学科、第二臨床検査学科共に定員割れとなった。新卒高校生の減少は続いており、大学生からの受験も現在は就職率が良いため難しい状況となっている。2020年度より指定校は、京都府70校、滋賀県28校、奈良県11校、島根県12校、鳥取県12校、岐阜県4校である。今年度も指定校として訪問できる所は訪問したり、郵送したりした。

6 京都・滋賀高校まわり

臨床検査学科では、指定校を中心としてより積極的に近郊の高校を訪問している。また、訪問する教員は許すかぎり多くの教員で分担し、一つ一つの高校には同じ教員が尋ねるなどして進路部に名前と顔を覚えてもらえるように心がけている。

訪問期間：6月・7月・8月・9月

訪問高校：指定校—京都府 35校/滋賀県 17校

7 臨床工学技士専攻科の大学訪問

臨床工学技士専攻科は、定員確保が難しいため学校訪問を行っている。

7月12日京都産業大学、7月21日長浜バイオ大学、7月27日岐阜医療科学大学、7月28日藤田医科大学、崇城大学、7月29日東海大学文理融合学部、8月1日日本医療学院専門学校、8月4日大阪行岡医療専門学校校長柄校、9月27日近畿大学理工学部、9月28日四日市看護医療大学、11月10日東京都市大学、11月11日芝浦工業大学、12月1日天理医療大学

E 2023年度生入学試験の概況

1 学科別・日程別入試日程

1) 学科別一覧

区 分	願書受付期間	入学試験日	合格発表日	
看護学科	2期入学試験/自己推薦	2022/08/25~09/02	09/10	09/15

三年課程	3期入学試験／高校推薦・高校指定校推薦	2022/09/22～09/29	10/08	10/13
	4期入学試験／一般・自己推薦	2022/10/20～10/27	11/05	11/10
	5期入学試験／一般・自己推薦	2022/11/17～11/24	12/03	12/07
	6期入学試験／一般・自己推薦	2023/01/12～01/19	01/28	02/01
	7期入学試験／一般・自己推薦	2023/02/08～02/22	03/04	03/08
第一臨床検査学科	2期入学試験／自己推薦	2022/08/25～09/02	09/10	09/15
	3期入学試験／高校推薦・AO・自己推薦・指定校推薦	2022/09/22～09/29	10/08	10/13
	4期入学試験／高校推薦・AO・自己推薦・指定校推薦	2022/10/20～10/27	11/05	11/10
第二臨床検査学科	5期入学試験／一般・自己推薦	2022/11/17～11/24	12/03	12/07
	6期入学試験／一般・自己推薦	2023/01/12～01/19	01/28	02/01
	7期入学試験／一般・自己推薦	2023/02/08～02/22	03/04	03/08
	8期入学試験／一般・自己推薦	2021/02/18～02/25	03/058	03/09
臨床工学技士専攻科	9期入学試験／一般・自己推薦	2022/03/09～03/16	03/22	03/24
	1期入学試験／一般・自己推薦・指定校推薦	2022/07/21～07/28	08/06	08/10
	2期入学試験／一般・自己推薦・指定校推薦	2022/08/25～09/02	09/10	09/15
	3期入学試験／一般・自己推薦・内部推薦・指定校推薦	2022/09/22～09/29	10/08	10/13
	4期入学試験／一般・自己推薦・指定校推薦	2022/10/20～10/27	11/05	11/10
	5期入学試験／一般・自己推薦・指定校推薦	2022/11/17～11/24	12/03	12/07
	6期入学試験／一般・自己推薦	2023/01/12～01/19	01/28	02/01
	7期入学試験／一般・自己推薦	2023/02/08～02/22	03/04	03/08
	8期入学試験／一般・自己推薦	2023/03/08～03/15	03/20	03/23

2 2023年度生入学試験の応募者、受験者、合格者

看護学科三年課程		応募者	受験者	合格者	手続き完了
2期	自己推薦	38	37	12	12
3期	自己推薦	38	38	11	11
4期	高校推薦	13	13	5	5
	指定校推薦	6	6	6	6
5期	一般	24	22	5	5-2
	自己推薦	12	11	0	
6期	一般	20+1 (追)	17+1 (追)	5	2+1
	自己推薦	7	7	1	1
7期	一般	6	5	1	1
	自己推薦	2	2	1	1
合 計				1	43

第一臨床検査学科	応募者	受験者	合格者	手続き完了
----------	-----	-----	-----	-------

2期	自己推薦	2	2	2	2
	AO入学	10	10	10	10
3期	高校推薦	2	2	1	1
	自己推薦	2	2	2	2
	指定校推薦	2	2	2	2
	AO入学	2	2	2	2
4期	高校推薦	1	1	1	1
	自己推薦	0			
	指定校推薦	0			
	AO入学	1	1	1	1
5期	一般	5	5	4	3-2
	自己推薦	1	1	1	1
	AO入学	1	0		
6期	一般	3	3	3	2
	自己推薦	2	2	2	2
7期	一般	4	3	3	2
	自己推薦	1	1	1	1
	看護学科との併願	1	1	1	0
8期	一般	1	1	1	
	自己推薦	0			
合 計					30
第二臨床検査学科		応募者	受験者	合格者	手続き完了
2期	自己推薦	0			
	AO入学	1	1	1	1-1
3期	高校推薦	0	+1	+1	0
	自己推薦	2	2	2	2
	指定校推薦	0			
	AO入学	0			
4期	高校推薦	0			
	自己推薦	0			
	指定校推薦	0			
	AO入学	2	2	2	2-1
5期	一般	2	2	2	2-1
	自己推薦	2	2	2	2
	AO入学	1	1	1	0
	看護学科併願	1	1	1	0
6期	一般	2	2	2	2
	自己推薦	1	1	1	1
7期	一般	0			
	自己推薦	2	2	2	2
8期	一般	1	1	1	
	自己推薦	0			
合 計					11

臨床工学技士専攻科		応募者	受験者	合格者	手続き完了
1期	一般	0			
	自己推薦	5	4	4	4-2
	指定校推薦	0			

2期	一般	0			
	自己推薦	1 + 1 (追)	1 + 1 (追)	1 + 1 (追)	1 + 1 (追)
	指定校推薦	0			
3期	一般	1	1	1	1
	自己推薦	0			
	指定校推薦	0			
	内部推薦	1	1	1	1
4期	一般	0			
	自己推薦	0			
	指定校推薦	0			
5期	一般	0			
	自己推薦	0			
	指定校推薦	1	1	1	1
	指定校推薦 (連携)	5	5	5	5
6期	一般	0			
	自己推薦	1	1	1	1
7期	一般	0			
	自己推薦	1	1	1	1
合 計					14

- (注) ① 看護学科三年課程は2期から7期まで募集資格を設定し試験した
 ② 8期入学試験は定員がうまった場合は試験を実施しない
 ③ 臨床検査学科は2期から8期まで募集資格を設定し試験した
 ④ 臨床工学技士専攻科は1期から8期まで募集資格を設定し試験した
 ⑤ 臨床工学技士専攻科は定員24人、他学科は定員40人

F 国家試験の概況

1 国家試験日程

区 分	試 験 日	合格発表日
第112回「看護師」	2023年2月12日(日)	2023年3月24日(金)
第69回「臨床検査技師」	2023年2月15日(水)	2023年3月23日(木)
第36回「臨床工学技士」	2023年3月5日(日)	2023年3月24日(金)

2 受験結果

(単位：人、%)

区 分	受験者数	合格者数	合格 率
看 護 師			
三年課程	32 (33)	31 (32)	96.9 (97.0)
全 国	58,911 (65,025)	56,276 (59,344)	95.5 (91.3)
臨床検査技師			
第一臨床検査学科	27 (28)	24 (24)	88.9 (85.7)
第二臨床検査学科	14 (16)	11 (14)	78.6 (87.5)
計	41 (44)	35 (38)	85.4 (86.4)
全 国	5,002 (5,948)	3,880 (3,729)	77.6 (75.4)
臨床工学技士			
臨床工学技士専攻科	24 (17)	23 (15)	95.8 (88.2)
全 国	2,706 (2,603)	2,311 (2,096)	85.4 (80.5)

(注) カッコ内は前年度

3 国家試験受験結果の推移

(単位：人、%)

区 分	看 護 師	臨床検査技師		臨床工学技 士専攻
	三年課程	第一臨床	第二臨床	
2022年度	31 / 32	24 / 27	11 / 14	23 / 24
	96.9	88.9	78.6	95.8
2021年度	32 / 33	24 / 28	14 / 16	15 / 17
	97.0	85.7	87.5	88.2
2020年度	35 / 36	15 / 17	19 / 20	18 / 20
	97.2	88.2	95.0	90.0
2019年度	32 / 34	22 / 25	15 / 20	19 / 19
	94.1	88.0	75.0	100.0
30年度	30 / 30	35 / 39	25 / 31	20 / 21
	100.0	89.7	80.6	95.2

(注) 上段：合格者数／受験者数、下段：合格率

G 関連団体事業への協力

- 1 京都府健康福祉部薬務課
京都府薬物乱用防止指導員派遣
- 2 公益社団法人京都府看護協会への協力
令和5年度京都府専任教員養成講習会準備委員会委員の委嘱
令和4年度看護教員継続研修運営委員の委嘱
令和4年度実習指導者講習会の講師派遣
- 3 一般社団法人京都府臨床検査技師会への協力
京都府臨床検査技師会理事
令和4年度第1回遺伝子検査研修会講師派遣
第3回京都医学検査学会実行委員の派遣
理事会及び生理研修会、臨床化学研修会、免疫血清研修会、一般研修会、輸血研修会、微生物研修会の開講場所の提供 5月11日～3月11日まで延べ32回、利用者延べ532人
- 4 一般社団法人京都府臨床工学技士会への協力
京都府臨床工学技士会顧問の委嘱
- 5 一般社団法人日本看護学校協議会への協力
看護教員と看護職員の人事交流等の看護職員確保に係る好事例収集事業の委員委嘱
- 6 一般社団法人日本臨床検査学教育協議会
理事の委嘱
- 7 一般社団法人日本臨床工学技士教育施設協議会
理事の委嘱
- 8 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会
出版委員会の委員の委嘱
臨地実習指導者ガイドライン作成WG委員の委嘱
タスク・シフト講習会実行委員の派遣
タスク・シフト講習会：参加者205名
近畿支部輸血検査研修会実行委員の派遣

9 公益社団法人日本臨床検査同学院

臨床検査士資格認定試験試験実行委員の委嘱
臨床検査士資格試験員補助者の委嘱
二級病理士資格認定試験：参加者：230名

10 一般社団法人京都私立病院協会事業への協力

1) 保健医療管理者養成講座

- ①養成講座講師派遣
- ②運営委員の委嘱

2) 京都病院学会への実行委員及び当日の担当者派遣

3) 看護部長会への協力

- ①看護部長会への職員派遣
- ②教育委員会への職員派遣
- ③看護過程研修会(応用編)講師派遣
- ④令和3年度看護新人師研会

日 時：8月28日(土) 9時～4時 (午前・午後二部制)
新型コロナウイルス緊急事態宣言により中止

4) 臨床検査部会への協力

- ①臨床検査部会運営委員会への職員派遣
- ②情報処理講座開講場所の提供
- ③医療統計講習会(Power Point初級編)

日 時：6月16日(木)

昼の部：3時30分から5時30分 参加者12名

夜の部：6時30分から8時30分 参加者14名

医療統計講習会(Excel初級編)

日 時：10月20日(木)

昼の部：3時30分から5時30分 参加者14名

夜の部：6時30分から8時30分 参加者9名

5) 臨床工学技士部会への協力

臨床工学技士部会運営委員会への職員派遣

6) 新型コロナウイルスワクチン集団接種職員派遣 於：西陣織会館

6月10日、15日、17日、22日、24日、29日、30日

11 (専) 京都中央看護保健大学校

臨床臨床検査学講師派遣

臨床検査学実習対象学生 37期生(2年生)

臨床検査学実習日時 6月21日・6月28日午後2時～

臨床検査学実習日時 9月13日・9月20日午後2時～

12 一般社団法人 日本臨床胚培養士協会

日本臨床胚培養士協会 理事就任依頼

13 国立病院臨床検査技師長協議会

令和4年度第2回研修会講師派遣

看護学科

1 教育実践計画

【教育目的】

人々の健康を高め、命とくらしを守るために、看護の本質を追求し、変化し続けられる看護実践者の育成を目的とする

【ディプロマ・ポリシー】

1. 人間を理解し、対象の生命とくらしを尊重し支えることができる
2. 根拠に基づき、対象に応じた看護を実践できる
3. 専門職業人として、自ら看護を継続的に追求できる
4. チームの一員として自己と多職種の役割を理解し協働できる
5. 保健・医療・福祉のニーズを理解し、自己の役割と責任を理解できる

教育目的が達成できるよう新カリキュラムの具体的運用を検討し実践していく。

1) 活用できる知識の定着を促し、入学してきた学生を大切に育て国家試験合格へつなげる

- ・1年次から学習の動機づけを行い、学生が学習方法を身につけ主体的に学習できるよう、全教員が指導方法を検討・実践する
- ・学年担当を中心に学生の現状を分析し、課題解決のための方針を明確し、全教員で支援する
- ・単位修得が確実にできるよう支援する

⇒1年次から新カリキュラムと教科外活動の中で主体的に学習できる学生が増えている。しかし、新カリキュラムの教育内容や方法を吟味する時間が持たず担当教員に任せていることが多いので、全教員で教育内容や方法を理解していく必要がある。

全学年を通して、単位が修得できない学生が数名おり具体的で継続的な指導が必要である。

特に実習においては後半の実習で不合格、補習不合格となる学生がおり学生が自ら課題解決ができるための段階的で継続的な支援になっていないと考える。

学生の課題解決に向けた支援をするためには、個々の教員の力だけでは難しく、教員間で教育内容や教育方法を検討し、一貫性のある教育を実施する必要がある。そのためには、教員個々の教育実践能力の向上と教務全体の教育実践力の向上が必要である。

2) 学生の学びを促進する教育方法を身につけ、一貫性のある教育を提供する

- ・研修会・学会参加・研究活動を奨励する

教育実践を研究的視点でまとめる

- ・授業研究を行い、質の高い授業・演習を実施する

教育実践を共有しお互いの教育実践から学び、客観的評価を受け授業の質の向上をめざす。教員間の風通しがよくアサーティブな関係づくりをめざす。年間計画を立て、1人1授業を実施する。

⇒授業研究を1人1授業実践した。他教員から意見をもらい、各自が授業リフレクションをする機会になった。今後は個々のリフレクションにとどまらず、組織の教育実践力を向上するために全体で共有する必要がある。

11月26日に臨地実習指導者研修会をオンラインで実施した。

テーマ：「ハラスメントにならないための学生の育て方」 講師：奥山美奈先生

参加者：指導者23名 教員8名

3) 看護職をめざす受験生の獲得をする

表1受験者数の変遷 2021年度と2022年度の比較

	2期		3期		4期		5期		6期		7期		8期
	自己		自己		高校推薦 指定校		自己 一般		自己 一般		自己 一般		自己 一般
年度	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2021
応募者数	38	35	38	11 2	13 6	12 24	11 24	6 20	7 21	2 13	2 6	4 5	
受験者数	37	35	38	11 2	13 6	12 19	10 23	6 16	7 18	2 12	2 5	4 5	
合格者数	12	9	11	5 2	5 6	3 7	0 5	2 10 補6	5 1 補1	0 7 補4	1 1	1 4 補1	
入学者数	12	7	11	5 2	4 6	8	3	7+2	3+1	4+1	2	5+1	
競争率	3.1	3.9	3.5	2.2	2.6	3.1	4.6	1.8	4.1	2.0	3.5	1.8	

2020年度生 応募総数 推薦175人 一般90人 合計265人 (18歳人口117万人)

2021年度生 応募総数 推薦72人 一般62人 合計134人 (18歳人口115万人)

2022年度生 応募総数 推薦113人 一般51人 合計163人

2023年度生 応募者数 推薦115人 一般51人 合計166人 (18歳人口112万人)

応募者の増加について 推薦入試高校生+19人、一般入試高校生0人 高校生+19人

推薦入試社会人-10人、一般入試社会人-6人 社会人-16人

⇒受験生は微増である。社会人受験者が減少し、高校生受験者が増加している。今年度は2期から入学試験を開始し、年内にはほぼ定員を満たすことができた。3～6期までの受験者数に大きな変動はなく、2期を開始したこと、4期の指定校数を増やしたことで受験生が増えている。しかし、7期は減少しており受験生は早くに進路を決定する傾向にある。また5期以降で高校生は一般入試で応募していること、6期を大学共通テスト後に実施したことから6期を受験する高校生は欠席日数が少なく、評定平均が良い。しかし6期の受験生は増えず辞退者も多い。以上のことから本校は成績の優秀な学生のすべり止め校であり、5期以降の合格者は辞退する可能性が高いため、今年度同様2期から入学試験

を開始し、年内に定員を確保する。6期は共通テスト後に実施し、7期まで実施する。

4) 教育理念達成のためのカリキュラムを実践する

・ディプロマ・ポリシーを達成するための具体的な教育内容・教育方法・教育評価を検討・実施する

[看護の基礎]において看護技術の卒業時の到達度を達成し、対象に応じた看護技術の実践ができる教育内容・教育方法・教育評価を検討・実施する。

⇒1) で評価したように [看護の基礎] の担当者間で十分検討ができていないため、教員全体への周知に至っていない。また、授業内で技術チェックすることやOSCEの説明する時間がないなど課題も多いため、評価を行い次年度の方針を明確にしていく。また、能力評価やルーブリック評価についての理解が教員間で不十分であるため、2月に教員養成講習会のe-ラーニングを視聴し、次年度のルーブリック作成過程を共有し理解を深める。

2 国家試験

1) 取り組み

模擬試験や実習成績から学生の課題を分析し、小集団指導を行った。実習終了後から模擬試験・補習講義をおこない、反復学習ができるように関わった。

2) 結果 (単位: 人、%)

区分	受験者	合格者	合格率	備考
本校	32	31	96.9	合格基準 必修問題 40点以上/50点 80%
全国	64,051	58,152	90.8	一般・状況設定問題 152点以上/249点 61%

3 教員の委嘱・講師派遣

日時	名称	参加者
6月～1月 6回	第57回京都病院学会実行委員会	1
4月～3月 7回	京都私立病院協会 看護部長会教育委員会	1
6月30日	京都両洋高等学校 キャリア探求	1
5月～3月 10回	京都府看護協会 専任教員養成講習会・看護教員継続研修準備委員会	1
5月～3月 9回	京都府看護協会 看護教員継続研修	1
11月21日～25日 4回 8・11月打ち合わせ	京都府看護協会 京都府実習指導者講習会 基礎看護学実習演習	1
11月15日	京都私立病院協会 看護過程研修 (応用編)	1
7月～3月 19回	日本看護学校協議会 看護教員と看護職員の人事交流等	1

	の看護職員確保に係る好事例収集事業	
--	-------------------	--

4. 教員の出張派遣

日時	名称	参加者
5月27日、3月17日	京都府看護学校連絡協議会 定例会	2
6月3日	日本看護学校協議会 学校長会	1
6月23日	京都私立病院協会 中間管理者研修 I 主任コース	1
7月1日	京都府看護学校連絡協議会 高等学校との進路研修会	1
8月4日2月9日	京都府看護協会 令和4年度施設代表者会議	1
8月19日11月16日	京都府看護協会 実習指導者講習会 演習会議	1
12月10日	京都府看護協会 春日ミニケアサロン	1
12月15日	日本看護学校協議会 副学校長・教務主任会	1
3月5日	京都府看護協会 看護職就職・就学フェア2023	2
4月	【TAP進路ガイダンス】京都精華学園	1
6月9月11月12月2月3月	【さんぽう進路説明会】京都府立西乙訓高等学校・田辺高等学校・桂高等学校・洛東高等学校、滋賀県立彦根総合高等学校・北大津高等学校・彦根工業高等学校・野洲高等学校・守山北高等学校、京都共栄学園高等学校、京都文教高等学校、京都明德高等学校、京都精華学園	5
6月12月1月2月	【ケーホウ進路相談会】京都府立南丹高等学校・田辺高等学校・北嵯峨8高等学校・清明高等学校・南丹高等学校、滋賀県立湖南農業高等学校、福知山成美高等学校	4
6月	【ライセンスアカデミー進路ガイダンス】 京都市立塔南高等学校	1
11月	【ジーパートナーズ進路ガイダンス】京都精華学園	1
4月9月12月	【学校見学】近江高等学校、滋賀県立大津高等学校・栗東高等学校	2

5. 教員の研修

日時	名称	参加者
9月24日～3月14日	京都府看護協会 看護教員継続研修	1
8月15日～18日	教務主任養成講習会 リーダー論	1
3月20日	教務主任養成講習会 最終まとめ 修了式	
4月23日	メディックメディア 第111回国試徹底分析WEBセミナー	1

8月9日～10日	第34回日本看護学校協議会学会	1
9月24日	京都府看護協会 看護教員継続研修	1
11月3日	メディックメディア 臨床判断能力の育成を意識したフィジカルアセスメントの教育	1
12月24日	メディックメディア看護過程の展開方法を論理的に徹底解説	1
3月15日	ナース専科 学生を炎上リスクから守ろう 実習前に押さえておきたいSNSリスク対策講座	1

6. 臨地指導者会議・臨地指導者研修会

日時	名称
4月	3年生 専門領域別実習 指導者会議 各施設にて
9月～10月	3年生 統合実習 指導者会議 各施設にて
8月17日(水)14時～	1年生 看護を知る 指導者会議 Zoom
9月27日(火)14時～	2年生 成人看護学実習Ⅰ 指導者会議 Zoom
11月26日(土)10時～	臨地実習指導者研修会 Zoom
11月30日(水)14時～	1年生 健康障害をもつ人を支える実習 指導者会議 Zoom

7. カリキュラム実践

月	項目	対象学年・内容
4	始講(4)	2・3年生
	入学式(6)	1年生
	入学ガイダンス(7～12)	1年生
	ウイルス抗体検査(9)	1年生
	薬物DVD視聴(ガイダンス中)	1年生
	サイバー犯罪対策(ガイダンス中)	1年生
	禁煙教育①(12)	1年生
	健康診断(13)	全学年
	新入生歓迎会(14)	全学年 オンライン

5	<p>専門領域別実習開始(2～)</p> <p>ツベルクリン反応検査 (9・11)</p> <p>HBs ワクチン1回目(24)</p>	<p>3年生：新京都南病院、愛生会山科病院、医仁会武田総合病院、西陣病院、堀川病院、日本バプテスト病院、三菱京都病院、京都民医連中央病院、京都鞍馬口医療センター、宇治徳洲会病院、第二北山病院、京都回生病院、新河端病院、ほりかわ訪問看護ステーション、訪問看護ステーション西陣、訪問看護ステーションさいきょう、介護医療院さいきょう、地域包括支援センター、京都市保育所、朱一保育園、西七条保育園</p> <p>1年生</p> <p>1年生</p>
6	<p>体育祭(10)</p> <p>オープンスクール① (18)</p> <p>HBs ワクチン2回目(28)</p>	<p>1・2年生：島津アリーナ京都</p> <p>1年生</p>
7	<p>創立記念日(1)</p> <p>老年看護学実習 I (4～15)</p> <p>オープンスクール②(16)</p> <p>終講(21)</p> <p>夏期休暇 (7/22～8/17)</p> <p>地域でくらす人を知る実習 (25～29)</p>	<p>全学年</p> <p>2年生：老人福祉センター (伏見・久世西・山科中央・上京・西京・中京)</p> <p>老人デイサービスセンター (葛野・上京・久世西・仁和・出水・太秦)</p> <p>老人保健施設 (ケア・スポット梅津・おおほら雅の郷・ケアセンター回生・バプテスト老人保健施設)</p> <p>2年生</p> <p>2年生</p> <p>1年生：京都市障害者スポーツセンター、京都市子育て支援総合センターこどもみらい館、京都市子ども健康医療相談・事故防止センター京あんしんこども館、老人福祉センター(山科中央、久世西、伏見、上京、西京、中京)、老人デイサービスセンター (御池、太秦、葛野、仁和、出水、上京、山科、醍醐、御室、東山)</p> <p>* 3年生の夏期休暇は個々に異なる</p>
8	<p>終講(2)</p> <p>夏期休暇 (3～30)</p> <p>始講 (18)</p> <p>オープンスクール③ (20)</p> <p>始講(31)</p>	<p>1年生</p> <p>1年生</p> <p>2年生</p> <p>1年生</p>
9	<p>前期集中試験 (9/30～10/14)</p>	<p>2年生</p>

10	<p>オープンスクール④ (1) 看護を知る実習(3~7)</p> <p>禁煙教育③(11) 禁煙教育②(17) 防火訓練 (19) 第57回 京都病院学会 (23)</p>	<p>1年生：西陣病院、宇治徳洲会病院、日本バプテスト病院、新河端病院、十条武田リハビリテーション病院、医仁会武田総合病院、京都回生病院</p> <p>3年生 2年生 1・2年生各クラスにて 2年生</p>
11	<p>人間関係論演習 I 模擬患者セミナー (8)</p> <p>専門領域別実習終了日 (24) 成人看護学実習 I (28~12/15)</p> <p>国家試験対策(29~) HBs ワクチン3回目(29)</p>	<p>2年生 3年生 2年生：京都南病院、新京都南病院、西陣病院、堀川病院、愛生会山科病院、宇治徳洲会病院、十条武田リハビリテーション病院、日本バプテスト病院、新河端病院</p> <p>3年生 1年生</p>
12	<p>ホームカミングデイ (10) 終講(20) 終講(22) 終講(23) 冬期休暇 (21~1/5) 冬期休暇 (23~1/5) 冬期休暇 (24~1/5)</p>	<p>卒業生 オンライン 7名+メッセージ6名 2年生 3年生 1年生 2年生 3年生 1年生</p>
1	<p>始講・エール交換 (6) HBs 抗体検査 (13) 解剖見学 (16) 教科外活動 救急救命講習(17) 健康障害をもつ人を支える実習 (23~2/9)</p>	<p>全学年 オンライン 1年生 1年生：京都府立医科大学 2年生 1年生：堀川病院、愛生会山科病院、宇治徳洲会病院、京都回生病院、十条武田リハビリテーション病院、三菱京都病院、日本バプテスト病院、新河端病院</p>
2	<p>後期集中試験 (13~24) 後期集中試験 (17~3/1) 第112回看護師国家試験 (12) 卒業認定会議(22) 卒業時演習(14~17)</p>	<p>2年生 1年生 3年生 3年生 3年生</p>
3	<p>交流会(6) 送別会(7) 卒業式(8) 終講(9) 春期休暇(10~) 単位認定会議(22)</p>	<p>全学年 (学生生活・学習についての相談・助言) オンライン 全学年 オンライン 3年生 1・2年生 オンライン 1・2年生 1・2年生</p>

臨床検査学科

1 教育実践

臨床検査学科では教育の重点項目として、検査データの解釈と心電図検査、超音波検査、輸血検査について当学科の特徴となるよう実技試験や放課後指導などを実施した。また臨床工学技士専攻科を目指す学生の育成を行い、学科全学生への教育補助教材である i p a d の利用も推進した。

第一臨床検査学科の学生は、大学卒業者や社会人経験者は少なく、高校新卒者が多いため本校入学までの教育期間が短く、社会経験も少ない。これらを補うための指導は、まず勉強習慣を身につける事を目標に毎週月曜日1時限目に復習問題試験を実施した。社会性教育においては、挨拶の励行および多くの人との積極的なコミュニケーションを心がけるよう指導した。臨床工学技士専攻科を目指す学生の育成については、1年次に医用工学の基礎知識として医療工学や理科Ⅱの授業、2年次には生理機能検査学のカリキュラムの中で機器の安全についての講義を行ない、3年次では希望者に第2種ME技術実力検定試験を、全学年の希望者に日本臨床胚培養士実力判定試験を受験させた。また平成24年度生から開始した i p a d 利用は、一臨・二臨の全生徒が所有し、教科書・ノートと同様に学習の必須アイテムとなっている。

第二臨床検査学科では、昼間は就労して学費・生活費を自らが賄う学生が多い。就労先の紹介は勉学を継続するためにも重要であり、担当教員を配置して紹介にあたっている。第二臨床検査学科には大学卒業者や社会人経験者が多いため、高校新卒者は勉強方法や人間関係の上手な築き方を彼らからも学んでいる。

2 国家試験

1) 国家試験対策の取り組み

- ① 最高学年は国家試験過去問題による模擬試験を6月に実施し、到達目標を早期に明示した。
- ② 前期は国家試験過去問題の解答解説を学生個々に作成させ基礎力の向上を行った。
- ③ 後期は国家試験までに全国模擬試験5回実施と学内模擬試験を実施し、学力の把握に努めた。
- ④ 各科目補講は10月から開始し、1月からは一・二臨合同で成績別クラスを編成し国試対策補講を実施した。

2) 国家試験の結果

区 分	受験者 (人)	合格者 (人)	合格率 (%)	備 考
第一臨床検査学科	27	24	88.9	合格基準： 120以上/200問
第二臨床検査学科	14	11	78.6	
全 国	5,002	3,880	77.6	

3 資格取得

1) 第2種ME技術実力検定試験

一臨受験者8名、合格者0名。二臨受験3名、合格1名 全国合格率38.6%

2) 胚培養士E級試験

一臨受験者47名 全員合格 全国合格率100%

4 臨床工学技士専攻科への進学

今年度の臨床工学技士専攻科への進学者は第一臨床2名、第二臨床2名でした。

5 就職

2018～2022年度の求人施設数は平均356件、今年度求人施設数は332件、求人延数は980人であった。2022年度卒業生41名の就職・進学状況は業態別にみると病院78%、検査センター12%、健診センター5%、進学10%であった。このうち京都府内で就職したものは17名53%であり、当校学生の就職状況は希望者に対して100%の就職紹介率を継続している。

就職活動への取り組みは以下の通りである。

- 1) 卒業学年の学生全員にアンケート調査と面談を行い、7月中旬に就職希望のあった都府県の約400件の施設に求人依頼の文書を送付した。
- 2) 近畿地方の施設を中心に「施設との関係維持」「新規施設の開拓」という観点で毎年直接訪問しているが、今年は新型コロナの影響により電話での御礼とした。

- 3) 出身地に戻って就職を希望する学生に対しては、まず求人情報の収集を目的に、毎年夏休みに出身地での施設見学を実施しているが、今年は新型コロナの影響により自粛した。
- 4) 病院検査室、検査センター、健診センター、不妊治療施設、治験センターの各職員にお越しいただいての、業務内容紹介の就職ガイダンスは新型コロナの影響によりリモートにて開催した。

6 受験生確保

2022年度は昨年と同様、京都府内70校、滋賀県内28校、岐阜県4校、島根県12校、鳥取県12校、奈良県11校の高校を臨床検査学科指定校とした。高校訪問は指定校と京都市内・滋賀県内については、春から入学試験期間中を通して各校を訪問し受験生確保に努めた。鳥取などの他府県についてはコロナの影響により自粛した。

7 教員研修と出張

日 時	研 修・会 合 名	参 加 者
4月 26日	両洋高校出張体験授業	2
16日	両洋高校出張体験授業	2
19日	両洋高校出張体験授業	2
21-22日	第71回日本医学検査学会（大阪）	3
23日	両洋高校出張体験授業	2
27日	日本臨床検査技師連盟ブロック会議WEB	1
31-1日	37回日本臨床栄養代謝学会学術集会	1
6月 2日	日臨技微生物教本編集委員会 東京	1
3日	京臨技輸血検査研究班 WEB研修会	1
5日	病理啓発事業Love49 アルプラザ亀岡	1
6日	両洋高校出張体験授業	2
9日	京都府臨床検査技師会理事会	1
11-12日	第63回日本臨床細胞学会春期大会	1
12日	第13回臨地実習指導者講習会講師 Web	1
15日	京都私立病院協会管理者養成講座講師 cocon鳥丸	1
19日	日臨技タスクシフト講習会	2
27日	両洋高校出張体験授業	2
7月 2-3日	日本透析医学会 パシフィコ横浜	1
10日	細胞診ワークショップ	1
10日	緊急検査士資格認定試験 森ノ宮医療大学	1
14日	京都府臨床検査技師会理事会	1
15日	京臨技精度管理研究班作業	1
20日	京臨技遺伝子検査研究班研修会	1
26日	京臨技チーム医療研究班研修会	1
28日	私病協検査部会 COCON鳥丸	1
29日	京臨技遺伝子検査研究班研修会	1
8月 4日	京都府臨床検査技師会理事会	1
10日	私病協講演会 メルパルク京都	1
17-19日	日本臨床検査学教育学会 埼玉医科大学	2
26日	第3回京都医学検査学会実行委員 WEB	1
8日	京都府臨床検査技師会理事会	1
9日	京都循環器検査研究会	1
17-19日	二級病理試験	3
22日	京臨技生理検査研究班 腹部超音波検査研修会	1
25日	タスクシフト シェア実技講習会	2
29日	京臨技一般検査研修会	1
10月 2日	細胞検査研修会Web	1

11日	京臨技チーム医療研修会	1
13日	京臨技理事会	1
14日	京臨技精度管理委員会	1
21日	京都私立病院協会医療情報講習会	1
22日	日臨技近畿支部微生物部門秋季研修会	1
25日	京臨技精度管理事業発送作業	1
11月 5日	細胞学会秋期大会	1
10日	京臨技定例理事会	1
19日	血液がんフォーラム2022	1
25日	検査学科スポーツ大会	7
11日	京臨技定例理事会	1
11日	日臨技近畿支部輸血研修会Web	1
12日	日本臨床細胞学会近畿連合会学術集会WEB	1
12日	日本臨床検査教育協議会理事会Web	1
17日	日本臨床検査教育協議会理事会臨時総会Web	2
17日	病理細胞診研修会(Web)	1
19-20日	日臨技近畿支部一般検査実技研修会	1
1月 12日	京臨技病理細胞研究班精度管理判定会議WEB	1
20-21日	京臨技定例理事会 (Web)	1
29日	京臨技みやこ病理検査講習会	1
2月 9日	タスクシフトシェアに関する厚生労働大臣指定講習会	1
12日	京臨技理事会	1
12日	日臨技近畿支部臨地実習指導者講習会Web	1
15日	京臨技遺伝子検査研究班研修会	1
16日	第69回臨床検査技師国家試験引率	2
9-10日	京都府臨床細胞学会総会 (WEB)	1
11日	京臨技定例理事会 (本校)	1
19日	京臨技施設連絡責任者会議	1
19日	第85回細胞診WS	1

8 カリキュラム実践

【第一臨床検査学科】

月	項 目	対 象 学 年 ・ 内 容
4	・入学認定(6) ・学生健康診断(16) ・ウイルス抗体価採血(9)	1年生 本校 全クラス本校 1年生 本校
5	・ツベルクリン反応接種(9) ・ツベルクリン反応判定(11) ・HBワクチン接種1回目(24)	1年生 本校 1年生 本校 1年生 本校
6	・HBワクチン接種1回目(28)	
7		
8	・夏期休暇 ・第2種ME技術認定試験(4)	1年生 7/30～8/22 2年生 8/3～8/18 3年生 8/5～8/20 コングレコンベンションセンター 2年生4名、3年生4名受験
9		
10		

11	<ul style="list-style-type: none"> ・HBワクチン接種3目(29) ・スポーツ大会(25) 	1年生 本校 1・2年生 嵐山・嵯峨野周辺
12	<ul style="list-style-type: none"> ・臨地実習前特別講義(17) ・冬期休暇 	2年生 本校 1年生 12/24～1/7 2年生 12/23～1/5 3年生 12/21～1/5
1	<ul style="list-style-type: none"> ・臨地実習(1/11-3/28) ・HB抗体検査(13) 	2年生 市立大津市民病院、滋賀県立総合病院、 大津赤十字病院、洛和会音羽病院、 京都府立医科大学附属病院、 京都第一赤十字病院、宇治徳洲会病院 1年生 本校
2	<ul style="list-style-type: none"> ・赤十字救急処置講習会(1) ・循環器検査実習(13-3/3) ・第69回臨床検査技師国試(15) ・卒業認定会議(14) ・日本臨床胚培養士E級試験(26) 	1年生 講師：日本赤十字京都府支部 1年生 京都桂病院、京都医療センター、 医仁会武田総合病院、京都民医連中央病院、 滋賀病院、堀川病院、京都工場保健会、 京都山城総合病院、 3年生 会場：大和大学 3年生 本校 1年生18名、2年生4名、3年生26名本校受験
3	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業式(8) ・春期休暇 ・進級認定会議(22) 	3年生 京都アスニー 1年生 3/6～3/31 2年生 3/23～3/31 1・2年生 本校

【第二臨床検査学科】

月	項 目	対 象 学 年 ・ 内 容
4	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式(6) ・ウイルス抗体採血(9) ・学生健康診断(16) 	1年生 本校 1年生 本校 全クラス 本校
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ツベルクリン反応接種(9) ・ツベルクリン反応判定(11) ・HBワクチン接種1回目(24) 	1年生 本校 1年生 本校 1年生 本校
6	<ul style="list-style-type: none"> ・HBワクチン接種2回目(28) 	1年生 本校
7	<ul style="list-style-type: none"> ・臨地実習(5/9-7/21) 	4年生 愛生会山科病院、京都市立病院、 京都府立医科大学附属病院、京都桂病院、 京都第二赤十字病院、京都民医連中央病院、 京都鞍馬口医療センター、京都岡本記念病院、
8	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期休暇 ・第2種ME技術認定試験(4) 	1年生 8/2～9/7 2年生 8/3～8/20 3年生 7/30～8/20 4年生 7/30～8/20 4年生 コングレコンベンションセンター 3名受験
9		
10		

11	<ul style="list-style-type: none"> ・HBワクチン接種3目(29) ・スポーツ大会(25) 	1年生 本校 1・2・3年生 嵐山・嵯峨野周辺
12	<ul style="list-style-type: none"> ・冬期休暇 	1年生 12/24～1/5 2年生 12/23～1/7 3年生 12/24～1/5 4年生 12/23～1/7
1	<ul style="list-style-type: none"> ・HB抗体検査(13) 	1年生 本校
2	<ul style="list-style-type: none"> ・第69回臨床検査技師国試(15) ・卒業認定会議(14) 	4年生 会場：大和大学 4年生 本校
3	<ul style="list-style-type: none"> ・循環器検査実習(6-10) ・卒業式(8) ・春期休暇 ・進級認定会議(22) 	2年生 相馬病院、蘇生会総合病院、京都済生会病院、 京都田辺中央病院 4年生 京都アスニー 1年生 3/13～3/31 2年生 3/13～3/31 3年生 3/14～3/31 1・2・3年生 本校

臨床工学技士専攻科

1 教育実践

「チーム医療に貢献し、積極的に業務に取り組める医療従事者の養成」を目的に教育に取り組んだ。入学生の出身課程別は、看護師養成校2名、臨床検査技師養成校13名、放射線技師養成校1名、薬剤師養成大学1名、理工学系大学8名の計25名のクラスとなった。うち本校臨床検査科出身者は8名、28年度より開始した崇城大学との連携教育での学生は6名であった。授業内容については、単に技術の習得だけを目的とするのではなく、医療人として必要な患者さんの対応や、現場業務に通用する生命維持管理装置の操作と安全管理の基礎技術を習熟させることに重点を置き、指導した。また、クラスには臨床経験をもつ学生もおり、学生同士で互いに刺激し勉強に取り組んだ。これらより、様々な業務に積極的に取り組む姿勢を持った人材を送り出すことができたと自負している。しかし、今年度は入学した25名のうち1名が中途退学し24名の卒業となった。

2 試験

1) 第36回臨床工学技士国家試験

成績の向上が見受けられない学生を早期に把握し勉強に取り組ませた。今年度は国家試験を受験した24名のうち23名を合格させることができた。次年度は全員合格できるよう指導したい。

区 分	受験者(名)	合格者(名)	合格率(%)	備 考
本 校	24	23	95.8	試験日： 2023年 3月 5日
全 国	2,706	2,311	85.4	

2) 第43回第2種ME技術実力検定試験

この試験は臨床工学技士の国家試験に類似している部分が多いので勉強の一環として受験させている。本年度は24名が受験し15名が合格した。次年度は指導を強化し、全員合格を目指したい。

区 分	受験者(名)	合格者(名)	合格率(%)	備 考
本 校	24	15	62.5	試験日： 2022年 9月 4日
全 国	5,867	2,267	38.6	

3 学生募集

当科の入学試験を受けるためには事前に厚生労働大臣の指定する科目を履修していることが必要である。受験希望者には前もって修得科目の確認を行っている。今年度の受験資格の確認希望者は9名であった。2023年度生の入学試験については、一般入学試験を8回、自己推薦入学試験を8回、内部推薦を1回、指定校推薦を5回実施した。これらの入学試験で合計16名が受験し、16名の合格者を出したが、2名の辞退があり14名が入学した。2012年度より始めた指定校推薦入学試験の指定校は現在10校である。2016年度より崇城大学と連携教育を開始した。今年度は指定校から7名の入学生があり、その内連携教育で5名の学生を受け入れた。今年度の学校訪問は新型コロナウイルスの影響もあり入校可能な大学と医療系専門学校を訪問した。今後も募集活動に力を入れ定員の確保に努めたい。

4 就職状況

2022年度の求人件数は177件、求人延べ人数669名と若干増加した。就職状況は4月1日現在で、24名のうち国家試験不合格の1名を除き19名の就職が決定した。残り4名のうち1名は採用試験待ちである。地元で就職を希望する3名は希望業務ができる施設がない為、現在も就職活動中である。今後は、タスクシフトによる業務範囲の増加により求人数の増加が予想されるが、早期に活動を開始するよう指導したい。

5 臨床実習

専門科目の概要の授業を行なった後、5週間の血液浄化装置実習、集中治療室実習、手術室実習、医療機器管理業務実習を行なった。

・期 間：7月11日～8月24日

- ・施設：医仁会武田総合病院、宇治徳洲会病院、近江八幡市立総合医療センター、大津赤十字病院、京都桂病院、京都第一赤十字病院、シミズ病院、武田病院、天理よろづ相談所病院、桃仁会病院、西陣病院、三菱京都病院、洛和会音羽病院
以上13施設。

6 教員研修と出張

日 時	研 修・会 合 名	参 加 者
6月10日	2022年度日本臨床工学技士教育施設協議会第1回理事会、定時社員総会 (ホテルグランヴィア和歌山)	1
6月26日	2022年度京臨工 総会 (TKPガーデンシティ京都タワーホテル)	1
7月 5日	第57回京都病院学会実行委員会 (WEB会議)	1
7月12日	指定校訪問 京都産業大学	1
7月21日	指定校訪問 長浜バイオ大学	1
7月26日	私病協臨床工学技士部会運営委員会 (WEB会議)	1
7月27日	指定校訪問 岐阜医療科学大学	1
7月28日	指定校訪問 藤田医科大学	1
7月28日	指定校訪問 崇城大学	1
7月29日	大学訪問 東海大学文理融合学部	1
8月 1日	指定校訪問 日本医療学院専門学校	1
8月 2日	第57回京都病院学会実行委員会 (WEB会議)	1
8月 4日	指定校訪問 大阪行岡医療専門学校長柄校	1
9月 6日	第57回京都病院学会実行委員会 (WEB会議)	1
9月 8日	高校内授業 京都両洋高等学校	1
9月17日	第8回臨床工学技士養成教員学術研究会 (TKPガーデンシティ大阪駅前)	1
9月27日	大学訪問 近畿大学工学部	1
9月27日	私病協臨床工学技士部会運営委員会 (WEB会議)	1
9月28日	大学訪問 四日市看護医療大学	1
10月15日	私病協令和4年度臨床工学技士部会講演会 (cocon烏丸)	1
11月 1日	第57回京都病院学会実行委員会 (WEB会議)	1
11月10日	大学訪問 東京都市大学	1
11月11日	大学訪問 芝浦工業大学	1
11月12日	日本臨床工学技士教育施設協議会奨学金審査委員会 (八重洲倶楽部)	1
11月13日	第57回京都病院学会 (京都リサーチパーク)	1
11月22日	私病協臨床工学技士部会運営委員会 (WEB会議)	1
12月 1日	指定校訪問 天理医療大学	1
12月23日	日本臨床工学技士教育施設協議会第2回理事会 (AP品川アネックス)	1
1月31日	私病協臨床工学技士部会運営委員会 (WEB会議)	1
2月 7日	第57回京都病院学会反省会 (WEB会議)	1
3月 5日	第36回臨床工学技士国家試験 (森ノ宮医療大学)	1
3月20日	日本臨床工学技士教育施設協議会広報委員会 (WEB会議)	2
3月27日	日本臨床工学技士教育施設協議会第3回理事会 (AP品川アネックス)	1

7 カリキュラム実践

月	項 目	内 容
4	入学式(6) 入学オリエンテーション(6~8) 学生健康診断(13)	
5	ツベルクリン反応接種(9) ツベルクリン反応判定(11)	

6		
7	臨床実習(11~8/24)	医仁会武田総合病院、宇治徳洲会病院、 近江八幡市立総合医療センター、大津赤十字病院、 京都桂病院、京都第一赤十字病院、シミズ病院、武田病院、 天理よろづ相談所病院、桃仁会病院、西陣病院、三菱京都病院、 洛和会音羽病院
8		
9	第43回第2種ME技術実力検定試験(4)	コングレコンベンションセンター
10		
11		
12	冬期休暇	12月29日~1月 5日
1		
2	卒業認定会議(14)	
3	第36回臨床工学技士国家試験(5) 卒業記念講演(6) 卒業式(8) 第36回臨床工学技士国家試験発表(24)	森ノ宮医療大学 京都アスニー

事務局

1 学校運営の取組み

学校運営が円滑におこなわれるように各学科のサポートを行った。

1) 補助金に関する件

①京都府看護師等養成所運営費補助金

- ・ 4月 9日・・・令和3年度運営補助金実績報告
- ・ 8月10日・・・令和4年度運営補助金交付申請書

②京都市看護師等養成所運営費補助金

- ・ 12月 6日・・・令和4年度運営費補助金交付申請書
- ・ 3月31日・・・令和4年度運営費補助金実績報告

③京都市定期結核健康診断費補助金

- ・ 11月24日・・・令和4年度定期結核健康診断に伴う予防費補助金申請書

④私立専修学校・各種学校教育振興（教育振興設備等整備事業費）補助事業

- ・ 4月 6日・・・令和3年度学校教育振興補助金実績報告
- ・ 1月14日・・・令和4年度学校教育振興補助交付申請書

⑤学校法人京都保健衛生専門学校資産変更届

- ・ 6月 3日・・・京都府知事

⑦学校法人京都保健衛生専門学校寄付行為変更認可申請について

- ・ 6月 6日・・・京都府文教課

⑧看護師養成所の実習施設の変更承認申請について

- ・ 10月11日・・・京都府医療課

2) 学生関係

学生の証明書発行など窓口での学生への対応などが主な業務である。

①学生満足度向上

窓口業務等、できる限りていねいに対応している。

②奨学金関係

奨学金については大勢の学生の対応が求められる。京都私立病院協会加盟病院奨学金は20人の学生が受けている。1年生と2年生ではまだ決めていない学生が多いが3年生は半数以上が決めていいる。京都府修学資金利用者数14人、日本学生支援機構は看護学科三年課程36人、第一臨床検査学科51人、第二臨床検査学科23人、臨床工学技士専攻科7人合計117人の利用者数であった。また2020年4月より始まった給付型奨学金の学生は看護学科三年課程14人、第一臨床検査学科11人、第二臨床検査学科7人である。

厚生労働省「専門実践教育訓練給付金」を受けている学生は、看護学科三年課程19人、臨床工学技士専攻科9人である。

2 学生募集

1) 学校案内・募集要項の作成

2024年度生募集のための学校案内は、各学科から委員を選出し取り組んだ。撮影する学生を選び、撮影日の調整や在校生、卒業生からのアンケート調査等を実施し作成した。

募集要項は、臨床検査学科のAO入学試験についてWEB面接を新設し、WEB面談と対面の両方に対応するよう作成した。

2) 学校案内・募集要項の発送

学校案内・募集要項の発送を行った。願書請求者の総数は1,338人で昨年より555人増加している。

3月末から次年度の受付とし学校案内・募集要項が作成できた5月に一斉発送した。その後は随時、請求者に発送した。また受験生確保のため、再度7月末に発送した。

2022年度のオープンスクールは6月から学校来校者は定員50名で実施した。またリモートでの参加をできるようにし、事前申し込みを受け付けた。新型コロナウイルス感染防止のため在校生との交流会はすべて中止となった。

3) 学生募集状況

看護学科三年課程の応募者は昨年より33人が増加している。一昨年の応募者数には満たっていない。入学生は42人である。第一臨床検査学科の応募者は14人の減少で、入学生は31人である。第二臨床検査学科は第一志望では11人のみの出願となった。第二志望とあわせて12人の入学となっている。結果として第一臨床検査学科、第二臨床検査学科で定員に達していない。臨床工学技士専攻科は17人で、14人の入学生である。こちらも定員に達していない。2022年度は、入学試験情報WEBのマイナビに掲載し、広報活動を広げた。願書請求者は全国的に増加した。

3 学校自己評価への取り組み

2021年度事業報告と2022年度事業計画を例年通りホームページに掲載した。また、主要財務値についても掲載した。2022年度は学校機能評価を実施し、ホームページに掲載した。

4 事務職員の研修・出張

日 時	研 修・会 合 名	参 加 者
4月6日～ (以降月2回)	私立病院協会幹事会 (私病協会議室・WEBにて参加)	2
10月4日	日本看護学校協議会事務担当者会議(ZOOM)	1
11月18日	省エネオンラインセミナー(ZOOM)	1
1月27日	5団体事務長会(私病協会議室)	2

主要財務数値

区分	科目名	主用財務数値(円)	
		2022年度 2022年4月1日～ 2023年3月31日	2021年度 2021年4月1日～ 2022年3月31日
貸借対照表項目	資産の部		
	固定資産	1,258,270,801	1,272,744,983
	有形固定資産	686,646,389	702,267,666
	特定資産	563,356,833	561,192,879
	その他の固定資産	8,267,579	9,284,438
	流動資産	212,698,396	226,245,850
	現金・預金	199,100,570	214,485,850
	未収入金	11,992,906	11,760,000
	仮払金	1,604,920	0
	資産の部合計	1,470,969,197	1,498,990,833
	負債の部		
	固定負債	87,225,957	85,131,743
	退職給与引当金	87,225,957	85,131,743
	流動負債	79,056,383	88,898,043
	未払金	4,243,702	4,944,749
	前受金	72,000,000	80,820,000
	預り金	2,812,681	3,133,294
	負債の部合計	166,282,340	174,029,786
	基本金の部		
	第1号基本金	1,281,167,336	1,269,068,588
	基本金の部合計	1,281,167,336	1,269,068,588
	消費収支差額の部		
	翌年度繰越消費収入超過額	23,519,521	55,892,459
	消費収支差額の部合計	23,519,521	55,892,459
	負債の部、基本金の部、及び消費収支差額	1,470,969,197	1,498,990,833
	資金収支計算書項目	収入の部	
学生生徒等納付金収入		295,118,339	302,273,338
手数料収入		5,796,100	5,584,400
寄付金収入		1,000,000	0
補助金収入		47,140,206	46,154,770
資産運用収入		116,382	136,541
雑収入		3,597,528	2,268,419
前受金収入		72,000,000	80,820,000
その他の収入		11,760,000	42,917,599
資金収入調整勘定		-92,812,906	-86,030,000
前年度繰越支払資金		214,485,850	239,010,370
収入の部合計		558,201,499	633,135,437
支出の部			
人件費支出		260,350,627	283,436,117
教育研究費支出		60,770,739	57,157,183
管理経費支出		21,090,281	20,415,649
施設関係支出		3,740,000	14,821,400
設備関係支出		8,358,748	5,756,946
資産運用支出		2,163,954	37,965,211
その他の支出		6,870,282	4,041,830
資金支出調整勘定	-4,243,702	-4,944,749	
次年度繰越資金	199,100,570	214,485,850	
支出の部合計	558,201,499	633,135,437	